
令和5年度
三条市製造業・卸売業における
事業承継実態調査
自由記述集

令和5年12月
三条市

問1 業種

問1 「その他」の記述回答
シール・ラベル製造
紙箱製造
木材・木製品製造業と建築材料、鉱物・金属材料等卸売業
おもちゃ
寝具・フトン綿製造業販売
木材・木製品製造業と建築材料、鉱物・金属材料等卸売業
石材
製造業を営む企業の資産管理業
ゴム印・プレート・印章
製粉業
園芸用品製造業
手動工具などの卸売
金物卸売
貿易
ポリ袋製造業
プラスチック製品製造業
ヨード、ヨウ素、商品の生産、卸
プラスチック製品製造
印刷、紙器、フィルム転写、組立包装
ビニール製品の製造
プラスチック製品、成型加工
食品製造
紙器製造
縫製業
紙紙器
自動車部品
食品
食品卸
印刷業
食品
プラスチック製造
金属製品製造業と機械器具卸売業
プラスチック収納用品製造業&卸し
食品製造販売
プラスチック成形
電気器具製造
鍛工品の検査
食品製造

問1 「その他」の記述回答
日用雑貨
総合商社
紙器・段ボール箱製造
ケーキ屋
印刷業
印刷業
卸売業
生花卸売業
各種商品卸売業
プラスチック成形加工業
プラスチック製品製造業
電気機械器具製造業
紙器製造
印刷業
印刷業
食品製造業
鋼材販売業
ケミカル剤、測定機器、補修剤等製造と同商品卸売
食品製造業
日用雑貨等卸売業
プラスチック製品製造業
食品製造
プラスチック製品製造業
印刷紙器

問5 貴社の現在の経営課題について、該当するものを3つまで選択してください。

問5 「その他」の記述回答
自分一人が食べていく事もかなりきびしくなっている。
廃業
インボイス制度の対応
特になし
仕入先の廃業。
得意先から受注があるまで続けていく。
事業の終い方
現経営者で廃業するので課題無し
理容店の廃業
外注先の後継者難と設備の老朽化。
価格交渉
夏の暑さ対策
エネルギー価格の高騰
世代交代ができない。
エネルギー価格の上昇
新工場建設、生産拠点の移転

問12 希望する後継者候補について、当てはまるものを一つ選択してください。

(後継者が決まっていない事業所の回答)

問12 「その他」の記述回答
能力のある者が後継すればいい。

問15 事業承継を検討していない理由について、当てはまるものを一つ選択してください。

(事業は継続するが、事業承継を検討していない事業所)

問15 「その他」の記述回答
80才くらいまで継続。
昨年事業承継したばかりの為。
昨年、全株式を売却し、売却した親会社と相談しながら会社を運営しています。
継承済みのため。
社長38才で承継済みのため。

問17 希望する後継者候補について、当てはまるものを一つ選択してください。

(事業は継続するが、事業承継を検討していない事業所)

問12 「その他」の記述回答
親会社へ編入。

問 21 後継者の問題以外に事業承継を進める上で障害や問題となっている事項について、すべて選択してください。

(廃業を予定している事業所以外の回答)

問 21 「その他」の記述回答
後継者以外問題なし。
子供にまかせる。
母の代わりに経理を引き継ぐ人材の確保。
需要の低下、減少、顧客の廃業他。
なし。
仕入先の減少。
なし。
特に無し。
人手不足 ①～⑩は特に問題なし。
無し。
事業の将来性。
個人事業主のため先のことは分からない。
自社株の所有が無く全て他人が持っている為、事あるたびにめんどう。
特になし。
別に無し。
特になし。
人材不足。
事業の維持と変革への毎年毎年の対応とかじとり。
無し。
後継候補者の候補者としての適性を見極め方や時期。
業務内容の具体的知識。
特になし。
特になし。
相続するたびに増える、会社に所属していない株主の増加。
まだ中学生なので特に今は無。
なし。
特になし。
次期を担う若年者の増員。
事業承継を進める上で特に問題はありません。
現状では特に問題はない。
工場、設備の老朽化。
特になし。
現在特になし。
特になし。
特に問題点はなし。

問 22 事業承継に関して利用したい支援策について、すべて選択してください。

(廃業を予定している事業所以外の回答)

問 22 「その他」の記述回答
引継ぎ支援センターに相談中
特にありません。
後継者候補である長男がまだ小さいので、今は支援策なども考えていない。
不明
現状は大丈夫です。
なし
未定
ない
よくわからない
特にナシ
特に無し
特にない
何が有効な支援策か分からない。
無し
なし
新規事業情報の提供
今あるもので営業続けます。
今は考えてない。
特になし
別に無し
特になし
特になし
現在必要なし
上記外
親会社があり、当社で支援策の利用を決められない。
希望なし。
準備完了問題ナシ
無し
特になし
会社に所属していない株主からどうやって株を売ってもらうかについての相談と、その株を買い取った場合の費用の補助
特にありません。
特になし
現在のところ事業継承については特に支援を検討しておりません。
特になし
特に無し
とくになし

問 22 「その他」の記述回答
特になし
特にありません
特になし
現在特になし
無し
無し

市へのご意見・ご要望等

市へのご意見・ご要望等の記述回答
コロナ、ウクライナ情勢の影響で受注が減少している。このままでは地場全体危険な状況になってくると思う。
これからの後継者にやる気、元気を与えられる様な事業を考えて頂きたいと思っています。宜しくお願い致します。
息子と2人でやっているためすべて子供にまかせます。
入札時、市へ税金を支払義務の無い事業者を参入させていないか？以前の印象を見ると、とても専門知識が有る者が作成しているとは思えません。はずかしく思います。
景気悪く生きて行けない。
なし
特にありません。
問 22 で○を付けた事をお願いします。
日本全国へ売り歩いた金物屋（卸業）についてもきちんとした歴史を残して下さい。金物卸業者は廃業の一途をたどっています。
支援が一部の事業所に片寄っている気がします。ですから幅広く話を聞いてもらいたいと思います。特に完成品を製造していない事業所はPRしにくいと思うので何とかしてもらいたいと思います。他にも要望は山ほど有りますがスペースが無くなったのでやめておきます。
一部企業との癒着感が有る感じがする（零細企業は市とのパイプがない為）。ほとんどの企業が市役所の利用の仕方がわからない。
工業団地間の冬場の道路整備の安定。

市へのご意見・ご要望等の記述回答
日本海側・大規模商圏から遠いという立地面で大きな不利があり、いわゆる大企業や先端的な事業を行っている企業は三条市に製造拠点を作ってくれませんね。市として企業誘致補助金を大判振る舞いしたり、税金や電気代の優遇措置など多大なるメリットを提示して大企業数社に拠点を作って頂くしか無い気がしています。出来なければ新潟県三条市の製造業が衰退していくのは仕方ないと考えています。先端的な技術をもった大企業の仕事が市井に流れることによって、仕事量はもちろんのこと我々小規模事業者がその技術の一端に触れることができ知識をつける事で、既存企業の新商品開発やスタートアップ企業が増えていく流れになるのではないかと。綺麗な道路や病院、その他市政へのサービスも勿論大事です。ですがその前に経済的に困窮してしまえば早晩それらの行政サービスも不可能になります。まずは経済ありき、金が回れば市民はある程度のご事は自分たちで賄えるようになります。税収増で回りまわって行政サービスの質も量も向上できます。国も同様のことが言えますが、三条市にもまずは経済ありきの政策を実行して頂けると有難いです。
個々事業者の業務内容を把握した上で一般的な事（支援）でなく事業ごとに合った支援策が必要
道路の整備・一般道の清美宜しくをお願いします。事業継承に関する情報教えてください。
販売業として営業経費と販売利益、月/計で見ても経費すべてが高くなって、また市場の景気も低迷している為、経費倒れするのではと心配しています。そんな中、税金が特に、前払消費税が昨年より新たに払う様になった為、資金繰りに困難しています。この様子を本当にわかっていただきたい。税金払う為に仕事をやり続けるみたいです。頑張る社員に賞与をあげたいのですが、年4回も払う消費税、何とかならないでしょうか。
なし
インボイス制度にあたり、三条市での助成金がもう少し手厚い内容が欲しかった。
ありません。
なし
若い世代が移住、定住しやすくなる助成金など、仕事だけでなく住むことや生活環境が良くなるようにお願い致します。
今のところ特別ありません。
利益の少ない事業所は後継者はいない。後継者不在の事業の把握。後継者有の会社に対して市として税制の利点と相談窓口をお願いしたい（三条市商工会議所はむずかしい）。
この資料が国や県からの要請なのか？わかりませんがどのように地元企業への情報共有するものとして役立つのかを具体的に教えて頂きたい（事業継承は重要ですが、地場産業の今後の在り方を考慮した上での見解を含めて）。
特にありません。
税金の低減
企業誘致。新規技術開発助成。よくわからないM&Aの会社に暴利な手数料とられるぐらいなら、市の方でコンサル入れて、事業承継できない会社情報を共有、場合によっては数社で出資して事業継続していけるような仕組みづくり。
県外への採用活動の発信やPR方法も良いやり方があると良い。
なし
特になし

市へのご意見・ご要望等の記述回答
仲介業者に依らない、事業継続のマッチングがあると良い。競合が廃業後に、事前情報がない状態で商圈を引き継ぐ事がある為
1. ふるさと納税返礼品のうち、他県製造・他国製造の取扱は本質的に好ましくない。だからといってやめる必要はないですが、他県製造・他国製造の商品については、返礼品としての価値を3割にせず、1～2割に抑えるなどして、地元製造の返礼品の出荷が増えるようにしてほしい。 2. 働き手を増やすために、UIターン促進政策を強化してほしい。
特定の業種、特定の会社への支援があるように見えます。もっと広く支援いただけると幸いです。
前市長の負の遺産が残り、市の運営も大変と考えますが、出来るだけ起債に頼らぬよう、お願いいたします。
引続き三条市で皆さんと一緒に成長してゆこうと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
社会保険料の高騰が経営を圧迫している。
地域の産業構造が大きく変化していますが、市のリーディングする方向性についてうかがいたいと思います。
特にありません。
鉄鋼素材卸業を営んでおります。当地域は古くから金属製造業が盛んな町として発展してまいりました。その結果、鉄鋼素材卸業の多くの企業が存在しております。自由経済とはいえ、今他地域から大手の同業他社が進出し、地元経済の礎を担ってきた私達企業との間で過当競争が始まっております。勿論、事業継承は重要であります。地元企業のおかれた状況にも目を向けて頂けたら幸甚です。
会社が利用できる税制の優遇措置、補助金、支援金の情報を定期的にFAX、メール等で頂きたいです。
なし
市外（県外、国外含む）から雇用にて三条市に移住する補助金等が充実していない。看護の方だけを優遇し、製造業に従事されるかたに恩恵がないが、平等性に欠けるのではないか。道路や下水道（どぶ）の老朽化が進み、どぶにフタがない場所も多く、子供たちの通学路にも危ない場所が沢山ある。通学路において狭い路地等、歩道区分の白線が消えている所も沢山あり、将来の三条を担う子供の安全性について問題である。集中豪雨時に冠水する場所が決まっている。対策すべきではないか。隣の燕市と比べ税金が高く、かつ福利厚生が整っていない事を理由に燕市に移住する従業員が数名いました。隣の市との比較すべき話ではないが、現実に移住した人がいることは事実であり、転出先の統計を把握し、対策してほしい。残った人間で税負担を重くしてはいけないと考える。